

学習課題（予習・復習）		1回の学習目安 （時間）
授業で説明された復習項目について整理する。		4
授業計画		
第1回	テーマ：公衆栄養学の概念と公衆栄養活動 公衆栄養学の意義と目的、保健・医療・福祉・介護システムと公衆栄養活動について解説する。	
第2回	テーマ：わが国の健康・栄養問題の現状と課題① 公衆栄養活動の変遷とさまざまな公衆栄養活動について解説する。	
第3回	テーマ：わが国の健康・栄養問題の現状と課題② 栄養素等摂取状況、食品摂取状況の変遷について疾病構造の変化に関連づけて解説する。	
第4回	テーマ：わが国の健康・栄養問題の現状と課題③ 食生活（食行動・食態度・食知識・食スキル）の変化と課題について解説する。	
第5回	テーマ：わが国の栄養政策① 公衆栄養関連の主要な法律・制度、管理栄養士・栄養士の社会的役割について解説する。	
第6回	テーマ：わが国の栄養政策② 地域における行政栄養士の業務と役割について解説する。	
第7回	テーマ：わが国の健康づくり政策① 健康日本21における栄養・食生活の目標と課題及び地方計画及び食育推進基本計画について解説する。	
第8回	テーマ：わが国の健康づくり政策② 健康づくりのための指針・ツールについて解説する。	
第9回	テーマ：わが国の健康づくり政策③ 国民健康・栄養調査および食料需給について解説する。	
第10回	テーマ：諸外国の健康・栄養の現状と健康・栄養政策 諸外国の健康・栄養問題と健康・栄養政策について解説する。	
第11回	テーマ：日本人の食事摂取基準 食事摂取基準の活用について解説する。	
第12回	テーマ：栄養疫学の概要 公衆栄養活動における栄養疫学の必要性和意義について解説する。	
第13回	テーマ：栄養疫学のための食事調査 秤量法、24時間思い出し法、食物摂取頻度調査法など食事摂取量の測定方法について解説する	
第14回	テーマ：公衆栄養統計のまとめ 栄養疫学のための調査データ処理について解説する。	
第15回	テーマ：公衆栄養学 I のまとめ 日本の栄養政策について解説する。	

テキスト	<p>「公衆栄養学 2024 年版」酒井徹, 由田克士編 (医歯薬出版)</p> <p>「管理栄養士・栄養士必携」公益社団法人日本栄養士会編 (第一出版)</p> <p>「日本人の食事摂取基準 2020 年版」 (第一出版)</p> <p>※テキストは、授業外学習 (予習・復習) にも活用する。</p>
参考図書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	<p>「国民衛生の動向」(厚生労働統計協会)</p> <p>「国民健康・栄養の現状」(第一出版)</p> <p>「厚生労働白書」(厚生労働省 編)</p> <p>「食育白書」(農林水産省 編)</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>予習・復習、小テスト、レポート課題は授業中に指示する、</p> <p>小テストは採点后返却する。</p> <p>レポートは採点后返却する。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>現代日本や世界における公衆栄養的な課題について興味、関心、疑問を持つこと。</p> <p>3年次で学ぶ実践的な内容の基礎となる部分ですので、積極的な取組の姿勢が必要です。</p> <p>公衆栄養学 1 は栄養士・管理栄養士になるための基礎的な科目です。集団の健康の維持・増進と疾病の予防を図るもので、これまで学んできた公衆衛生学を基にしています。</p> <p>日頃よりニュースや新聞などにより社会情勢に目を配り、食に関する問題に注目しておいてください。</p>

